

## 2015年度第2四半期（2015年4月～6月）連結決算短信

会 社 名	アフラック・インコーポレーテッド (Aflac Incorporated)
株式銘柄コード	8686
本店所在地	アメリカ合衆国ジョージア州コロンバス ウイントン・ロード1932
所 属 部	東証第一部
決 算 期	本決算： 年1回（12月） 中間決算： 四半期毎
問 合 わ せ 先	長島・大野・常松法律事務所（Tel：03-6889-7000） 弁護士 門 田 正 行

1. 本国における決算発表日： 2015年7月28日（火曜日）

## 2. 業 績

	第2四半期（4月～6月の3ヶ月間）			累計額（1月～6月の6ヶ月間）		
	当期	前年同期	増減率	当期	前年同期	増減率
収益合計	百万ドル 5,287	百万ドル 5,838	% -9.4	百万ドル 10,513	百万ドル 11,478	% -8.4
税引前当期純利益	百万ドル 874	百万ドル 1,238	% -29.4	百万ドル 1,887	百万ドル 2,342	% -19.4
当期純利益	百万ドル 573	百万ドル 810	% -29.3	百万ドル 1,236	百万ドル 1,542	% -19.9
基本1株当たり 当期純利益	ドル 1.33	ドル 1.79	% -25.7	ドル 2.84	ドル 3.40	% -16.5
希薄化後1株当たり 当期純利益	ドル 1.32	ドル 1.78	% -25.8	ドル 2.83	ドル 3.38	% -16.3

配当金の推移		
	当年度（2015年度）	前年度（2014年度）
第1四半期	0.39 ドル	0.37 ドル
第2四半期	0.39	0.37
第3四半期		0.37
第4四半期		0.39
合計	0.78 ドル	1.50 ドル

(注) 原則として各四半期に決定された配当金である。

3. 概況・特記事項・その他

特になし



会社名: アフラック・インコーポレーテッド  
株式銘柄コード: 8686  
問い合わせ先: アフラック日本社 IR サポート室  
村上 一郎 (Tel:03-3344-0481)

Aflac Incorporated は 2015 年度第 2 四半期の業績を発表

2015 年度第 3 四半期現金配当を宣言

2015 年度の 1 株当たり事業利益成長目標を 4% から 7% の範囲に上方修正

日本社の第三分野商品の販売は 25% 増加

ジョージア州、コロンバス - 2015 年 7 月 28 日

Aflac Incorporated (以下、「当社」)は本日、2015 年度第 2 四半期の業績を以下のとおり発表しました。

当四半期の収益合計は、円安ドル高を反映して、前年同期の 58 億ドルから 9.4% 減少し、53 億ドルとなりました。当期純利益は、前年同期の 8 億 1,000 万ドル(希薄化後 1 株当たり 1.78 ドル)から 5 億 7,300 万ドル(同 1.32 ドル)となりました。

前年同期の当期純利益には 6,000 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.13 ドル)の税引後資産運用実現益(実現損とのネット)が含まれていたのに対し、当四半期の当期純利益には、6,800 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.16 ドル)の税引後資産運用実現益(実現損とのネット)が含まれていました。当四半期の有価証券取引による税引後資産運用実現益は、実現損とのネットで 6,000 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.14 ドル)でした。当四半期の日本社の一部のドル建て投資に関連するヘッジ費用は、税引後ベースで 1,200 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.03 ドル)でした。当四半期のその他のデリバテ

イブ及びヘッジ活動による税引後資産運用実現益(実現損とのネット)は2,000万ドル(希薄化後1株当たり0.05ドル)でした。これらに加えて、当期純利益には、その他及び非経常的損益からの1億4,600万ドル(希薄化後1株当たり0.34ドル)の税引後損失が含まれていますが、大半は第1四半期に開示した社債の繰上償還に係る費用です。

当社は、当社事業に収益をもたらす諸要素について理解するために、事業利益(米国会計基準GAAP外の指標)の分析が極めて重要であると考えています。事業利益とは、有価証券取引、減損、デリバティブ及びヘッジ活動から生じた資産運用実現損益ならびにその他及び非経常的損益を除外し、社債等に関連した支払金利を含む、当社事業から得られる利益です。当社のデリバティブ活動は、主として当社の運用ポートフォリオに係る為替リスク及び金利リスクをヘッジすることを目的としたものであるとともに、一部の社債に係る為替リスク及び将来の円建ての予測キャッシュフローに係る為替リスクを管理することを目的としています。有価証券取引、減損、デリバティブ及びヘッジ活動から生じる資産運用実現損益ならびにその他及び非経常的損益は、全般的な経済情勢など外部環境が大きく影響すること、あるいは当社の保険事業に直接関係しない数少ない取引に関連するものであることから、当社保険事業の基盤や傾向を必ずしも正確に反映していないため、当社では、保険事業の財務業績を評価するにあたっては事業利益を用いています。

さらに、アフラックの事業全体に占める日本社の割合が非常に大きいため、日本の機能通貨である円から米ドルへの換算が事業利益に与える影響を理解することも同様に重要であると考えています。当社は、日本社の損益計算書の作成にあたっては、当該期間の平均円/ドル為替レートを、また貸借対照表の作成にあたっては、期末の円/ドル為替レートを、それぞれ使用していますが、利益送金及び日本社のドル建て投資プログラム等を除いて、実際に円貨をドル貨に換金することはありません。したがって、当社は、外貨の換算は、当社や株主に対して実際に経済的な意味を持つものというより、むしろ財務諸表作成の目的に利用するものと考えています。また、為替変動によっては当社事業の成長率が歪められてしまうため、当社は、財務諸表を使って当社事業を評価する場合、為替変動の影響を除外した財務業績も評価すべきであ

ると考えています。本リリースの最後に、為替変動の影響を含めた場合とそれを除外した場合の主な業績数値の比較表を、その影響を示すために掲載していますので、ご参照ください。

当四半期の平均円／ドル為替レートは、前年同期の102.15円から15.7%円安ドル高の121.20円となりました。また、本年度上半期の平均円／ドル為替レートは、前年同期の102.42円から14.7%円安ドル高の120.14円となりました。日本社の当四半期及び本年度上半期のドルベースでの成長率は、円安ドル高により圧迫されました。

当四半期の事業利益は、前年同期の7億5,700万ドルから、6億5,100万ドルとなりました。当四半期の希薄化後1株当たり事業利益は、前年同期に比べて9.6%減少し、1.50ドルとなりました。この事業利益には、日本社における近代化施策に関連するソフトウェア開発費用の償却を反映した1,050万ドル(希薄化後1株当たり0.02ドル)の費用が含まれています。為替レートが円安ドル高に推移したことで、当四半期の希薄化後1株当たり事業利益は、0.14ドル減少しました。円安ドル高の影響を除いた希薄化後1株当たり事業利益は、1.2%減少しました。

本年度上半期の業績も、円安ドル高により圧迫されました。収益合計は前年同期の115億ドルから8.4%減少し105億ドルとなりました。当期純利益は前年同期の15億ドルから12億ドルに、希薄化後1株当たり当期純利益は3.38ドルから2.83ドルとなりました。一方、本年度上半期の事業利益は、前年同期の15億ドルから13億ドルに、希薄化後1株当たり事業利益は前年同期の3.36ドルから3.04ドルとなりました。円安ドル高による、希薄化後1株当たりのマイナスの影響0.27ドルを除くと、本年度上半期の希薄化後1株当たり事業利益は1.5%減少しました。

運用資産及び現金・預金合計は、2015年3月31日現在の1,087億ドルから2015年6月30日現在では1,033億ドルとなりました。

当四半期、当社は2億3,300万ドル相当(370万株)の自己株式を取得しました。本年度上半期、当社は8億3,300万ドル相当(1,350万株)の自己株式を取得しました。

2015年6月30日現在、当社の自己株式取得承認枠は、1,600万株となっています。

株主持分は、2015年3月31日現在が186億ドル(1株当たり42.97ドル)であったのに対し、2015年6月30日現在では170億ドル(1株当たり39.52ドル)でした。株主持分に含まれる保有有価証券及びデリバティブに係る未実現損益(ネット)は、2015年3月31日現在が50億ドルの益であったのに対して、2015年6月30日現在では34億ドルの益でした。当四半期における平均株主持分に対する利益率は、年率換算で12.9%でした。事業ベース(当期純利益に含まれる資産運用実現損益(ネット)及び株主持分に含まれる運用資産及びデリバティブに係る未実現損益を除く)で見ると、当四半期における平均株主持分に対する利益率は、年率換算で19.1%でした。また、円安ドル高の影響を除くと、23.1%でした。

## 日本社

当四半期、円ベースで見ると、保険料収入は1.2%減少しました。投資収益(ネット)は5.7%増加しました。当四半期の日本社の投資収益の約49%がドル建てであったことから、日本社の円ベースの投資収益の伸びは、円安ドル高の影響によって押し上げられました。前年同期は投資収益の46%がドル建てでした。当四半期の日本社の収益合計は、前年同期比横ばいでした。当四半期の税引前事業利益率は、前年同期の21.7%から21.1%へと低下しました。円ベースの税引前事業利益は、報告ベースで3.1%減少しましたが、為替変動の影響を除けば、8.9%の減少でした。一方、本年度上半期の円ベースの保険料収入は0.5%の減少、投資収益(ネット)は6.5%の増加、収益合計は0.6%の増加、税引前事業利益は0.6%の減少でした。

当四半期の日本社のドルベースでの成長率は、著しい円安ドル高の影響により、押し下げられました。当四半期の保険料収入は16.8%減少し、30億ドルとなりました。投資収益(ネット)は11.0%減少し、6億500万ドルとなりました。収益合計は15.8%減少し、36億ドルに、税引前事業利益は18.4%減少し、7億5,700万ドルとなりました。本年度上半期の保険料収入は前年同期比15.2%減少し、61億ドルとなりました。投資収益(ネット)は9.3%減少し12億ドルとなりました。収益合計は14.2%減少し73億

ルに、税引前事業利益は 15.3%減少し、16 億ドルとなりました。

当四半期の新契約年換算保険料は 9.4%増の 306 億円(2 億 5,200 万ドル)となりました。当四半期のがん保険と医療保険を含む第三分野商品の販売は、25.2%増加しました。当四半期の WAYS と学資保険を含む第一分野商品の販売は、11.8%減少しました。

本年度上半期の新契約年換算保険料は 3.7%増加して 576 億円(4 億 7,800 万ドル)となりました。本年度上半期、第三分野商品の販売は、23.3%増加しました。

## 米国社

当四半期の米国社の保険料収入は 1.6%増加し、13 億ドルに、投資収益(ネット)は 4.0%増加して 1 億 6,800 万ドルとなりました。収益合計は 1.9%増の 15 億ドルとなりました。税引前事業利益率は、前年同期の 20.3%から 19.5%となりました。当四半期の税引前事業利益は 2.0%減の 2 億 9,300 万ドルとなりました。本年度上半期の収益合計は 2.8%増の 30 億ドルに、保険料収入は 2.5%増の 27 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 3.7%増加して 3 億 3,400 万ドルとなりました。税引前事業利益は、前年同期比 4.1%減の 5 億 7,800 万ドルとなりました。

当四半期の米国社の新契約年換算保険料は 3.1%増加し、3 億 4,400 万ドルとなりました。本年度上半期の新契約年換算保険料は 1.4%増加して 6 億 6,000 万ドルとなりました。

## 現金配当

取締役会は、2015 年度第 3 四半期支払いの現金配当を宣言し、これを1株当たり 0.39ドルとしました。この現金配当は、2015 年 8 月 19 日の営業終了時点の登録株主に対し、2015 年 9 月 1 日に支払われます。

## 今後の見通し

当四半期の業績について、当社会長兼最高経営責任者であるダニエル・P・エイモスは次のように述べています。

「日本社及び米国社双方における当四半期の業績は、堅調な事業展開を反映し、年間目標の達成に向けた動きを前進させることとなり、喜ばしく思っています。日本社の第三分野商品の販売は予想以上の成果を挙げ、全ての販売チャネルで強力な実績を記録しました。先月発売した医療保険新商品は、顧客及び販売チャネル双方から好評を得ています。当社の医療保険商品の拡充された保障内容は、大きな競争力となるものと確信しています。ただし、第4四半期は前年同期比厳しい販売比較となることを念頭に置いていただければと思います。しかしながら、本年度上半期の強い販売実績と下半期の見通しに基づき、通年のがん保険、医療保険商品の販売については、7%から10%増を期待しています。これは当初の想定に比べ大変に強いものです。」

「財務業績の観点では、米国社も当四半期に予想より良好な実績を挙げました。さらに、当四半期の販売実績は3.1%増加し、第1四半期比でも改善しました。昨年を通じて実行してきた米国社の経営インフラの改編については、長期的な販売成長に対して、より大きな、そしてより良い機会をもたらす強力な基盤となるものと、私は引き続き勇気づけられています。また、保険金等の請求をわずか1日で処理、承認、そしてお支払いし、業界をリードしている「One Day Pay<sup>SM</sup>」には、引き続きご契約者および代理店などの皆様から大きな好評が寄せられています。専属代理店を一層強化し成功を収めるよう、当社は新商品と営業ツールの開発に注力するとともに、当社の強力なブランドと人気商品が、中堅企業、大企業市場におけるブローカー・チャネルでの当社の存在感を向上させるものと確信しています。ブローカー・チャネルを通じた販売経路の確立について、当社は前進しており、引き続き当社事業の強化と構築を目的とした取り組みに注力しています。ブローカー・チャネルと大規模雇用者を通じた販売が増加する中、第4四半期に向けて販売が加速する見込みであることから、季節変動性がいくばくか拡大されるものと考えています。このような状況の下、米国社の本年の販売を3%から7%増加させるという目標に向け、引き続き注力して行きます。」

「当社は、ご契約者のために強力な自己資本比率を維持することに、引き続きコミットしています。当社の資本力は、2015 年暦年の米国への利益送金約 2,000 億円に向け、優れた財務ポジションに当社を置き、2015 年に 13 億ドルの自己株式の取得を実行する計画を強化するものと確信しています。5 月のフィナンシャル・アナリスト・ブリーフィングの際に申し上げたことですが、当社は向こう 2、3 年の間、活用することのできる資本を増加させることができるものと確信しています。」

「本年度上半期が終了したところで、私は当社の実績に満足しています。これらの実績と 2015 年の残りの期間に関する見通しに鑑みれば、当社は本年度も、引き続き堅調な財務業績を収めるための良好なポジションにあるものと考えています。これらの実績に基づき、当社は 2015 年度の為替変動の影響を除く希薄化後 1 株当たり事業利益成長目標を、4%から 7%増の範囲に自信をもって上方修正いたします。」

「仮に第 3 四半期の期中平均円／ドル為替レートが 1 ドル 120 円から 125 円で推移した場合、第 3 四半期の希薄化後 1 株当たり利益は約 1.40 ドルから 1.53 ドルの間になるものと当社は見込んでいます。本年度下半期にも同様の為替レートを想定すると、通年の希薄化後 1 株当たり事業利益は約 5.88 ドルから 6.17 ドルの間になるものと見込んでいます。常にそうしてきたことですが、当社は引き続き 1 株当たり利益目標達成のため、懸命に努力するとともに、ご契約者の皆様へのお約束を果たして行く所存です。」

## アフラックについて

当社は、ご契約者が病気または怪我をした時に給付金を現金で迅速にお支払いします。60 年近くにわたって、当社の商品は、ご契約者が経済的な負担を抱えずに回復に専念する機会を提供してきました。当社は米国では職域における任意加入保険販売 No.1 の会社です。先駆的な「ワン・デイ・ペイ」の取り組みにより、米国社は、給付請求の受付、審査手続、承認及び支払いを 1 営業日で行うことができます。日本では、アフラックはがん保険・医療保険の最大手で、4 世帯に 1 世帯がアフラックの保険に加



入しています。当社の個人保険及び団体保険は、世界で5,000万人以上の方々に保障を提供し、お役立ていただいています。『Ethisphere』誌は9年連続で当社を「世界で最も倫理観の高い企業」の1社に選出しています。また、2015年、『フォーチュン』誌は当社を17年連続で「全米で最も働きがいのある企業100社」に選出するとともに、14回目となる「世界で最も賞賛すべき企業」の1社にも選出、当社を生命保険及び医療保険分野のイノベーション部門で第1位にランクしました。Aflac Incorporatedはフォーチュン500社に入っており、ティッカー・シンボル AFL としてニューヨーク証券取引所に上場しています。当社及び「ワン・デイ・ペイ」に関するさらに詳しい情報は、[aflac.com](http://aflac.com) 又は [espanol.aflac.com](http://espanol.aflac.com) をご覧ください。

当四半期の業績数値の補足資料(FAB Supplement)は、[aflac.com](http://aflac.com)「Investors」ページから入手可能です。

当社は、当四半期業績報告の電話会議の様様を2015年7月29日(水曜日)午前9時00分(米国東部夏時間)に [aflac.com](http://aflac.com) 「Investors」ページ上で公開します。

## Aflac Incorporated およびその子会社連結損益計算書(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数および1株当たりの数字を除く—無監査)

### 6月30日に終了した3ヶ月間:

	2015年	2014年	増減率
収益合計	5,287	5,838	-9.4%
保険金給付金	2,937	3,293	-10.8%
新契約費及び事業費合計	1,476	1,307	13.0%
税引前当期純利益	874	1,238	-29.4%
法人税等	301	428	
当期純利益	573	810	-29.3%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.33	1.79	-25.7%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.32	1.78	-25.8%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	431,672	452,559	-4.6%
希薄化後	434,257	455,380	-4.6%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.39	0.37	5.4%

## Aflac Incorporated およびその子会社連結損益計算書(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数および1株当たりの数字を除く—無監査)

### 6月30日に終了した6ヶ月間:

	2015年	2014年	増減率
収益合計	10,513	11,478	-8.4%
保険金給付金	5,889	6,513	-9.6%
新契約費及び事業費合計	2,737	2,623	4.4%
税引前当期純利益	1,887	2,342	-19.4%
法人税等	651	800	
当期純利益	1,236	1,542	-19.9%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	2.84	3.40	-16.5%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	2.83	3.38	-16.3%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	434,473	453,639	-4.2%
希薄化後	437,077	456,534	-4.3%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.78	0.74	5.4%

## Aflac Incorporated およびその子会社連結貸借対照表(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数を除く—無監査)

### 6月30日現在:

	2015年	2014年	増減率
資産:			
運用資産および現金・預金	103,280	114,734	-10.0%
繰延新契約費	8,278	9,117	-9.2%
その他の資産	4,023	4,020	
資産合計	115,581	127,871	-9.6%
負債および株主持分:			
保険契約準備金	84,581	95,424	-11.4%
社債等	5,425	4,925	10.2%
その他の負債	8,557	9,964	-14.1%
株主持分	17,018	17,558	-3.1%
負債および株主持分合計	115,581	127,871	-9.6%
期末発行済普通株式数(単位:千株)	430,617	452,950	-4.9%

## 事業利益と当期純利益の調整

(単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

### 6月30日に終了した3ヶ月間:

	2015年	2014年	増減率
事業利益	651	757	-14.1%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	60	45	
外貨建投資に関連するヘッジ費用	-12	-16	
その他のデリバティブおよびヘッジ活動の影響	20	31	
その他及び非経常的(損)益	-146	-7	
当期純利益	573	810	-29.3%
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	1.50	1.66	-9.6%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	0.14	0.10	
外貨建投資に関連するヘッジ費用	-0.03	-0.04	
その他のデリバティブおよびヘッジ活動の影響	0.05	0.07	
その他及び非経常的(損)益	-0.34	-0.01	
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.32	1.78	-25.8%

## 事業利益と当期純利益の調整

(単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

### 6月30日に終了した6ヶ月間:

	2015年	2014年	増減率
事業利益	1,329	1,531	-13.3%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	100	70	
外貨建投資に関連するヘッジ費用	-21	-22	
その他のデリバティブおよびヘッジ活動の影響	-14	-24	
その他及び非経常的(損)益	-158	-13	
当期純利益	1,236	1,542	-19.9%
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	3.04	3.36	-9.5%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	0.23	0.15	
外貨建投資に関連するヘッジ費用	-0.05	-0.05	
その他のデリバティブおよびヘッジ活動の影響	-0.03	-0.05	
その他及び非経常的(損)益	-0.36	-0.03	
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	2.83	3.38	-16.3%

**為替変動の業績への影響<sup>1</sup>**  
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

**2015年6月30日に終了した3ヶ月間:**

	<b>為替変動の 影響を含む</b>	<b>為替変動の 影響を除く<sup>2</sup></b>
保険料収入	-10.7%	0.9%
投資収益(ネット)	-8.0%	-1.2%
保険金給付金および事業費合計	-9.1%	2.7%
事業利益	-14.1%	-6.3%
希薄化後1株当たり事業利益	-9.6%	-1.2%

<sup>1</sup>数値は本書において定義した事業利益ベースで表示している。

<sup>2</sup>為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同様の円/ドル為替レートをを用いて算出した。

**為替変動の業績への影響<sup>1</sup>**  
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

**2015年6月30日に終了した6ヶ月間:**

	<b>為替変動の 影響を含む</b>	<b>為替変動の 影響を除く<sup>2</sup></b>
保険料収入	-9.7%	1.2%
投資収益(ネット)	-6.7%	-0.2%
保険金給付金および事業費合計	-8.1%	2.9%
事業利益	-13.3%	-5.6%
希薄化後1株当たり事業利益	-9.5%	-1.5%

<sup>1</sup>数値は本書において定義した事業利益ベースで表示している。

<sup>2</sup>為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同様の円/ドル為替レートをを用いて算出した。



## 2015年度1株当たり事業利益予想

<u>円/ドル平均為替レート</u>	<u>1株当たり年間事業利益</u>	<u>対2014年度増加率</u>	<u>為替の影響</u>
100	\$6.47 - \$6.77	5.0% - 9.9%	\$ 0.18
105.46*	\$6.29 - \$6.59	2.1% - 7.0%	\$ -
115	\$6.01 - \$6.31	-2.4% - 2.4%	\$ -0.28
125	\$5.77 - \$6.07	-6.3% - -1.5%	\$ -0.52
135	\$5.56 - \$5.86	-9.7% - -4.9%	\$ -0.73

\*実際の2014年度の年間加重平均為替レート

## 予測情報について

1995年の私的証券訴訟改革法は、企業に対して、いわゆる「安全港」の規定を設けています。規定によれば、その記述が将来予測に関する記述（forward-looking statement）として特定され、将来予測に関する記述に含まれる内容と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した有意義な警告を伴うならば、自社の見通しに関する情報を積極的に提供するよう奨励しています。当社は、この規定を活用したいと考えています。本書には、将来の見通しと大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した警告を記載しています。こうした将来の見通しは、本書の中、あるいはアナリストと当社役職員との議論、米国証券取引委員会（SEC）に提出された文書の記述に含まれています。

将来予測に関する記述は、過去の情報に基づくものではなく、将来の事業、戦略、財務業績及びその他の進展事項に関するものです。更に、将来予測に関する情報は、さまざまな仮定や、リスク、不確定要素から影響を受けます。特に、「予想する」「予測する」「確信している」「目標」「目的」「可能性がある」「すべきである」「推定する」「意図する」「見積もる」「するつもりである」「仮定する」「潜在的」「対象」、あるいはその他の類似した言葉を含む記述、また将来の結果についての特定の予測は一般に将来予測に関する記述です。当社は、将来予測に関する記述について、最新情報を提供する義務を負いません。

当社が時々言及している事項のほかに、将来予測に関する記述と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある事項は以下のとおりです。

- ・世界資本市場及び経済の困難な状況
- ・金融市場の安定化を目指す政府の行動
- ・当社の投資先の債務不履行及び格付けの引き下げ
- ・重要な金融及び資本市場リスクに対するエクスポージャー
- ・為替相場の変動

- ・運用利回りの大幅な変動
- ・当社保有の永久証券に関連する信用及びその他のリスク
- ・運用資産の評価に適用される異なる判断
- ・運用資産に係る減損金額の決定における重要な評価判断
- ・当社の条件に合致する円建て有価証券の限られた入手可能性
- ・特定の単一の発行体又はセクターに対する運用資産の集中
- ・日本に対する事業の集中
- ・その他の金融機関の信用力の低下
- ・保険料率の設定や責任準備金の算定に用いる仮定と実績の乖離
- ・子会社がアフラック・インコーポレーテッドに配当金を支払う能力
- ・不十分なリスク管理方針及び手続
- ・法律及び政府当局による規制の変化
- ・優秀な募集人と社員を引きつけ、維持する能力
- ・当社の財務力と発行体格付けの引き下げ
- ・情報システムの開発・改善を継続する能力
- ・電気通信、情報技術及びその他の業務システムにおける障害、あるいはそのようなシステムに収録されているセンシティブなデータに関する安全性、機密性又はプライバシーの維持の失敗
- ・米国及び(又は)日本の会計基準の変更
- ・患者のプライバシー及び情報セキュリティに対する制約の不順守
- ・訴訟の内容及び結果
- ・主要な経営陣メンバーの後継者を効果的に選出する能力
- ・伝染病、パンデミック、竜巻、ハリケーン、地震、津波、テロ行為を含むが必ずしもこれらに限定されない大惨事及びそれに付随して起こる被害
- ・保険業界における継続的な変化
- ・当社の評判に悪影響を及ぼす出来事
- ・年金及びその他退職給付プランに係る費用の増加
- ・内部統制やコーポレート・ガバナンスのポリシー及び手続きの失敗



FOR IMMEDIATE RELEASE

**Aflac Incorporated Announces Second Quarter Results,  
Declares Third Quarter Cash Dividend,  
Upwardly Revises 2015 Operating EPS Target to 4% to 7%,  
Aflac Japan Third Sector Sales up 25%**

COLUMBUS, Georgia – July 28, 2015 – Aflac Incorporated today reported its second quarter results.

Reflecting the weaker yen/dollar exchange rate, total revenues decreased 9.4% to \$5.3 billion during the second quarter of 2015, compared with \$5.8 billion in the second quarter of 2014. Net earnings were \$573 million, or \$1.32 per diluted share, compared with \$810 million, or \$1.78 per share, a year ago.

Net earnings in the second quarter of 2015 included after-tax net realized investment gains of \$68 million, or \$.16 per diluted share, compared with net after-tax gains of \$60 million, or \$.13 per diluted share, a year ago. After-tax realized investment gains net of losses from securities transactions in the quarter were \$60 million, or \$.14 per diluted share. Hedging costs related to certain dollar investments of Aflac Japan on an after-tax basis, were \$12 million in the quarter, or \$.03 per diluted share. Realized after-tax net investment gains from other derivative and hedging activities in the quarter were \$20 million, or \$.05 per diluted share. In addition, net earnings included an after-tax loss of \$146 million, or \$.34 per diluted share, from other and nonrecurring items primarily related to the early extinguishment of debt we disclosed in the first quarter.

Aflac believes that an analysis of operating earnings, a non-GAAP financial measure, is vitally important to an understanding of the company's underlying profitability drivers. Aflac defines operating earnings as the profits derived from operations, inclusive of interest cash flows associated with notes payable, but before realized investment gains and losses from securities transactions, impairments, and derivative and hedging activities, as well as other and nonrecurring items. Aflac's derivative activities are primarily used to hedge foreign exchange and interest rate risk in the company's investment portfolio as well as manage foreign exchange risk in certain notes payable and forecasted cash flows denominated in yen. Management uses operating earnings to evaluate the financial performance of Aflac's insurance operations because realized gains and losses from securities transactions, impairments, and derivative and hedging activities, as well as other and nonrecurring items, tend to be driven by general economic conditions and events or related to infrequent activities not directly associated with the company's insurance operations, and therefore may obscure the underlying fundamentals and trends in Aflac's insurance operations.

Furthermore, because a significant portion of Aflac's business is in Japan, where the functional currency is the yen, the company believes it is equally important to understand the impact on operating earnings from translating yen into dollars. Aflac Japan's yen-denominated income statement is translated from yen into dollars using an average exchange rate for the reporting period, and the balance sheet is translated using the exchange rate at the end of the period. However, except for certain transactions such as profit repatriation and the Aflac Japan dollar investment program, the company does not actually convert yen into dollars. As a result, Aflac views foreign currency translation as a financial reporting issue rather than an economic event for the company or its shareholders. Because changes in exchange rates distort the growth rates of operations, readers of Aflac's financial statements are also encouraged to evaluate financial performance excluding the impact of foreign currency translation. The chart toward the end of this release presents a comparison of selected income statement items with and without foreign currency changes to illustrate the effect of currency.

The average yen/dollar exchange rate in the second quarter of 2015 was 121.20, or 15.7% weaker than the average rate of 102.15 in the second quarter of 2014. For the first six months, the average exchange rate was 120.14, or 14.7% weaker than the rate of 102.42 a year ago. Aflac Japan's growth rates in dollar

terms for the second quarter and first six months were suppressed as a result of the weaker yen/dollar exchange rate.

Operating earnings in the second quarter were \$651 million, compared with \$757 million in the second quarter of 2014. Operating earnings per diluted share in the quarter decreased by 9.6% from a year ago to \$1.50. Operating earnings included a charge of \$10.5 million, or \$.02 per diluted share, reflecting the write-off of certain software development costs related to modernization activities at Aflac Japan. The weaker yen/dollar exchange rate decreased operating earnings per diluted share by \$.14 for the second quarter. Excluding the impact from the weaker yen, operating earnings per diluted share decreased 1.2%.

Results for the first six months of 2015 were also suppressed by the weaker yen. Total revenues were down 8.4% to \$10.5 billion, compared with \$11.5 billion in the first half of 2014. Net earnings were \$1.2 billion, or \$2.83 per diluted share, compared with \$1.5 billion, or \$3.38 per diluted share, for the first six months of 2014. Operating earnings for the first half of 2015 were \$1.3 billion, or \$3.04 per diluted share, compared with \$1.5 billion, or \$3.36 per diluted share, in 2014. Excluding the negative impact of \$.27 per share from the weaker yen, operating earnings per diluted share decreased 1.5% for the first six months of 2015.

Total investments and cash at the end of June 2015 were \$103.3 billion, compared with \$108.7 billion at March 31, 2015.

In the second quarter, Aflac repurchased \$233 million, or 3.7 million shares, of its common stock. For the first half of the year, the company purchased \$833 million, or 13.5 million of its shares. At the end of June, the company had 16.0 million shares available for purchase under its share repurchase authorizations.

Shareholders' equity was \$17.0 billion, or \$39.52 per share, at June 30, 2015, compared with \$18.6 billion, or \$42.97 per share, at March 31, 2015. Shareholders' equity at the end of the second quarter included a net unrealized gain on investment securities and derivatives of \$3.4 billion, compared with a net unrealized gain of \$5.0 billion at the end of March 2015. The annualized return on average shareholders' equity in the second quarter was 12.9%. On an operating basis (excluding total net realized investment gains/losses in net earnings, unrealized investment gains/losses, and derivative gains/losses in shareholders' equity), the annualized return on average shareholders' equity was 19.1% for the second quarter of 2015, or 23.1%, excluding the impact of the yen.

## **AFLAC JAPAN**

In yen terms, Aflac Japan's premium income declined 1.2% in the second quarter. Net investment income increased 5.7%. Investment income growth was magnified by the weaker yen/dollar exchange rate because approximately 49% of Aflac Japan's second quarter investment income was dollar-denominated, compared with 46% a year ago. Total revenues were flat in the second quarter. The pretax operating profit margin decreased in the second quarter to 21.1% from 21.7% in the prior year. Pretax operating earnings in yen decreased 3.1% on a reported basis and decreased 8.9% on a currency-neutral basis. For the first half of the year, premium income in yen decreased .5%, and net investment income rose 6.5%. Total revenues in yen were up .6%, and pretax operating earnings fell .6%.

Aflac Japan's growth rates in dollar terms for the second quarter were suppressed as a result of the significantly weaker yen/dollar exchange rate. Premium income decreased 16.8% to \$3.0 billion in the second quarter. Net investment income was down 11.0% to \$605 million. Total revenues decreased 15.8% to \$3.6 billion. Pretax operating earnings declined 18.4% to \$757 million. For the first six months, premium income was \$6.1 billion, or 15.2% lower than a year ago. Net investment income decreased 9.3% to \$1.2 billion. Total revenues were down 14.2% to \$7.3 billion. Pretax operating earnings were \$1.6 billion, or 15.3% lower than a year ago.

In the second quarter, total new annualized premium sales increased 9.4% to ¥30.6 billion, or \$252 million. Third sector sales, which include cancer and medical products, increased 25.2% in the quarter. Total first sector sales, which include products such as WAYS and child endowment, decreased 11.8% in the quarter.

For the first six months of the year, new annualized premium sales were up 3.7% to ¥57.6 billion, or \$478 million. Third sector sales increased 23.3% in the first half of the year.

## **AFLAC U.S.**

Aflac U.S. premium income increased 1.6% to \$1.3 billion in the second quarter. Net investment income was up 4.0% to \$168 million. Total revenues increased 1.9% to \$1.5 billion. The pretax operating profit margin was 19.5%, compared with 20.3% a year ago. Pretax operating earnings were \$293 million, a decrease of 2.0% for the quarter. For the first six months, total revenues were up 2.8% to \$3.0 billion and premium income rose 2.5% to \$2.7 billion. Net investment income increased 3.7% to \$334 million. Pretax operating earnings were \$578 million, 4.1% lower than a year ago.

Aflac U.S. total new annualized premium sales increased 3.1% in the quarter to \$344 million. For the first half of the year, total new sales were up 1.4% to \$660 million.

## **DIVIDEND**

The board of directors declared the third quarter cash dividend. The third quarter dividend of \$.39 per share is payable on September 1, 2015, to shareholders of record at the close of business on August 19, 2015.

## **OUTLOOK**

Commenting on the company's second quarter results, Chairman and Chief Executive Officer Daniel P. Amos stated: "I am pleased that our second quarter results in both Japan and the United States reflected solid performance and advanced our progress toward achieving the company's annual objectives. Aflac Japan's third sector sales results exceeded our expectations, with strong production across all channels. The new medical product we rolled out last month has been well-received by consumers and our sales outlets. We believe that the enhanced benefits of our medical product make it very competitive. Keep in mind, we still face difficult sales comparisons in the fourth quarter. However, given the strong sales growth in the first half of the year and our expectation for production in the second half, we anticipate that sales of our cancer and medical products will increase in the range of 7% to 10% for the full year. This is much stronger than our original expectation.

"From a financial perspective, Aflac U.S. also performed better than we expected in the second quarter. Additionally, second quarter sales increased by 3.1%, which was an improvement compared to first quarter. I remain very encouraged that the changes we made in our management infrastructure last year are establishing a strong foundation for bigger and better opportunities for long-term sales growth. We continue to receive outstanding feedback from policyholders and sales agents alike on One Day Pay<sup>SM</sup>, which is our industry-leading claims practice that allows us to process, approve and pay eligible claims in just one day. While we concentrate on developing new products and tools to further empower our career agents for success, we also believe our compelling brand and popular products will serve to increase our presence with brokers in the mid- and large-case markets. We're making progress in building out a pipeline of business through brokers, and we remain focused on initiatives aimed at strengthening and building our business. As our production through brokers and larger employers grows, sales will be increasingly driven toward the fourth quarter, which will somewhat magnify the seasonal pattern of our sales. We continue to concentrate our efforts on increasing Aflac U.S. sales 3% to 7% for the year.

"We remain committed to maintaining strong capital ratios on behalf of our policyholders. We continue to believe our capital strength puts us in an excellent position to repatriate approximately ¥200 billion to the United States for the calendar year 2015, which reinforces our plan to repurchase \$1.3 billion of our common stock in 2015. As we said at our financial analysts briefing in May, we believe that over the next few years, we'll be able to increase the capital available for deployment.

"With the first half of the year complete, I am pleased with the company's results. Those results, combined with our outlook for the remainder of 2015, well-position us for another year of solid financial performance. These results have also given us the confidence to upwardly revise our target for 2015 operating earnings per diluted share to now be in the range of 4% to 7% on a currency neutral basis.

If the yen averages 120 to 125 to the dollar for the third quarter, we would expect earnings in the third quarter to be approximately \$1.40 to \$1.53 per diluted share. Using that same exchange rate assumption for the remainder of 2015, we would expect full-year reported operating earnings to be about \$5.88 to \$6.17 per diluted share. As always, we are working very hard to achieve our earnings-per-share objective while also delivering on our promise to policyholders.”

## **ABOUT AFLAC**

When a policyholder gets sick or hurt, Aflac pays cash benefits fast. For nearly six decades, Aflac insurance policies have given policyholders the opportunity to focus on recovery, not financial stress. In the United States, Aflac is the leading provider of voluntary insurance at the work site. Through its trailblazing One Day Pay<sup>SM</sup> initiative, Aflac U.S. can receive, process, approve and disburse payment for eligible claims in one business day. In Japan, Aflac is the leading provider of medical and cancer insurance and insures one in four households. Aflac individual and group insurance products help provide protection to more than 50 million people worldwide. For nine consecutive years, Aflac has been recognized by Ethisphere magazine as one of the World's Most Ethical Companies. In 2015, Fortune magazine recognized Aflac as one of the 100 Best Companies to Work For in America for the 17th consecutive year. Also, in 2015, Fortune magazine included Aflac on its list of Most Admired Companies for the 14th time, ranking the company No. 1 in innovation for the insurance, life and health category. Aflac Incorporated is a Fortune 500 company listed on the New York Stock Exchange under the symbol AFL. To find out more about Aflac and One Day Pay<sup>SM</sup>, visit [aflac.com](http://aflac.com) or [espanol.aflac.com](http://espanol.aflac.com).

A copy of Aflac’s Financial Analysts Briefing (FAB) supplement for the quarter can be found on the “Investors” page at [aflac.com](http://aflac.com).

Aflac Incorporated will webcast its quarterly conference call via the “Investors” page of [aflac.com](http://aflac.com) at 9:00 a.m. (EDT) on Wednesday, July 29, 2015.

**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

<b>THREE MONTHS ENDED JUNE 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Total revenues	\$ 5,287	\$ 5,838	(9.4)%
Benefits and claims	2,937	3,293	(10.8)
Total acquisition and operating expenses	1,476	1,307	13.0
Earnings before income taxes	874	1,238	(29.4)
Income taxes	301	428	
Net earnings	\$ 573	\$ 810	(29.3)%
Net earnings per share – basic	\$ 1.33	\$ 1.79	(25.7)%
Net earnings per share – diluted	1.32	1.78	(25.8)
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	431,672	452,559	(4.6)%
Diluted	434,257	455,380	(4.6)
Dividends paid per share	\$ .39	\$ .37	5.4 %



**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT**

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

<b>SIX MONTHS ENDED JUNE 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Total revenues	\$ 10,513	\$ 11,478	(8.4)%
Benefits and claims	5,889	6,513	(9.6)
Total acquisition and operating expenses	2,737	2,623	4.4
Earnings before income taxes	1,887	2,342	(19.4)
Income taxes	651	800	
Net earnings	\$ 1,236	\$ 1,542	(19.9)%
Net earnings per share – basic	\$ 2.84	\$ 3.40	(16.5)%
Net earnings per share – diluted	2.83	3.38	(16.3)
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	434,473	453,639	(4.2)%
Diluted	437,077	456,534	(4.3)
Dividends paid per share	\$ .78	\$ .74	5.4 %

**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED BALANCE SHEET**

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AMOUNTS)

<b>JUNE 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Assets:			
Total investments and cash	\$103,280	\$ 114,734	(10.0)%
Deferred policy acquisition costs	8,278	9,117	(9.2)
Other assets	4,023	4,020	–
Total assets	\$115,581	\$ 127,871	(9.6)%
Liabilities and shareholders' equity:			
Policy liabilities	\$ 84,581	\$ 95,424	(11.4)%
Notes payable	5,425	4,925	10.2
Other liabilities	8,557	9,964	(14.1)
Shareholders' equity	17,018	17,558	(3.1)
Total liabilities and shareholders' equity	\$115,581	\$ 127,871	(9.6)%
Shares outstanding at end of period (000)	430,617	452,950	(4.9)%

**RECONCILIATION OF OPERATING EARNINGS TO NET EARNINGS**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

<b>THREE MONTHS ENDED JUNE 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Operating earnings	\$ 651	\$ 757	(14.1)%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	60	45	
Hedge costs related to foreign currency investments	(12)	(16)	
Impact of other derivative/hedging activities	20	31	
Other and non-recurring income (loss)	(146)	(7)	
Net earnings	\$ 573	\$ 810	(29.3)%
Operating earnings per diluted share	\$ 1.50	\$ 1.66	(9.6)%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	.14	.10	
Hedge costs related to foreign currency investments	(.03)	(.04)	
Impact of other derivative/hedging activities	.05	.07	
Other and non-recurring income (loss)	(.34)	(.01)	
Net earnings per diluted share	\$ 1.32	\$ 1.78	(25.8)%

**RECONCILIATION OF OPERATING EARNINGS TO NET EARNINGS**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

<b>SIX MONTHS ENDED JUNE 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Operating earnings	\$ 1,329	\$ 1,531	(13.3)%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	100	70	
Hedge costs related to foreign currency investments	(21)	(22)	
Impact of other derivative/hedging activities	(14)	(24)	
Other and non-recurring income (loss)	(158)	(13)	
Net earnings	\$ 1,236	\$ 1,542	(19.9)%
Operating earnings per diluted share	\$ 3.04	\$ 3.36	(9.5)%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	.23	.15	
Hedge costs related to foreign currency investments	(.05)	(.05)	
Impact of other derivative/hedging activities	(.03)	(.05)	
Other and non-recurring income (loss)	(.36)	(.03)	
Net earnings per diluted share	\$ 2.83	\$ 3.38	(16.3)%

**EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS**<sup>1</sup>  
(SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

<b>THREE MONTHS ENDED JUNE 30, 2015</b>	<b><u>Including Currency Changes</u></b>	<b><u>Excluding Currency Changes</u></b> <sup>2</sup>
Premium income	(10.7)%	.9%
Net investment income	(8.0)	(1.2)
Total benefits and expenses	(9.1)	2.7
Operating earnings	(14.1)	(6.3)
Operating earnings per diluted share	(9.6)	(1.2)

<sup>1</sup> The numbers in this table are presented on an operating basis, as previously described.

<sup>2</sup> Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

**EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS**<sup>1</sup>  
(SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

<b>SIX MONTHS ENDED JUNE 30, 2015</b>	<b><u>Including Currency Changes</u></b>	<b><u>Excluding Currency Changes</u></b> <sup>2</sup>
Premium income	(9.7)%	1.2%
Net investment income	(6.7)	(.2)
Total benefits and expenses	(8.1)	2.9
Operating earnings	(13.3)	(5.6)
Operating earnings per diluted share	(9.5)	(1.5)

<sup>1</sup> The numbers in this table are presented on an operating basis, as previously described.

<sup>2</sup> Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

## 2015 OPERATING EARNINGS PER SHARE SCENARIOS

<u>Average Exchange Rate</u>	<u>Annual Operating EPS</u>	<u>% Growth Over 2014</u>	<u>Yen Impact</u>
100	\$ 6.47 - 6.77	5.0 - 9.9%	\$ .18
105.46*	6.29 - 6.59	2.1 - 7.0	-
115	6.01 - 6.31	(2.4) - 2.4	(.28)
125	5.77 - 6.07	(6.3) - (1.5)	(.52)
135	5.56 - 5.86	(9.7) - (4.9)	(.73)

\*Actual 2014 weighted-average exchange rate

### **FORWARD-LOOKING INFORMATION**

*The Private Securities Litigation Reform Act of 1995 provides a "safe harbor" to encourage companies to provide prospective information, so long as those informational statements are identified as forward-looking and are accompanied by meaningful cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those included in the forward-looking statements. We desire to take advantage of these provisions. This document contains cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those projected herein, and in any other statements made by company officials in communications with the financial community and contained in documents filed with the Securities and Exchange Commission (SEC).*

*Forward-looking statements are not based on historical information and relate to future operations, strategies, financial results or other developments. Furthermore, forward-looking information is subject to numerous assumptions, risks and uncertainties. In particular, statements containing words such as "expect," "anticipate," "believe," "goal," "objective," "may," "should," "estimate," "intends," "projects," "will," "assumes," "potential," "target" or similar words as well as specific projections of future results, generally qualify as forward-looking. Aflac undertakes no obligation to update such forward-looking statements. We caution readers that the following factors, in addition to other factors mentioned from time to time, could cause actual results to differ materially from those contemplated by the forward-looking statements: difficult conditions in global capital markets and the economy; governmental actions for the purpose of stabilizing the financial markets; defaults and credit downgrades of securities in our investment portfolio; exposure to significant financial and capital markets risk; fluctuations in foreign currency exchange rates; significant changes in investment yield rates; credit and other risks associated with Aflac's investment in perpetual securities; differing judgments applied to investment valuations; significant valuation judgments in determination of amount of impairments taken on our investments; limited availability of acceptable yen-denominated investments; concentration of our investments in any particular single-issuer or sector; concentration of business in Japan; decline in creditworthiness of other financial institutions; deviations in actual experience from pricing and reserving assumptions; subsidiaries' ability to pay dividends to Aflac Incorporated; ineffective risk management policies and procedures; changes in law or regulation by governmental authorities; ability to attract and retain qualified sales associates and employees; decreases in our financial strength or debt ratings; ability to continue to develop and implement improvements in information technology systems; interruption in telecommunication, information technology and other operational systems, or a failure to maintain the security, confidentiality or privacy of sensitive data residing on such systems; changes in U.S. and/or Japanese accounting standards; failure to comply with restrictions on patient privacy and information security; level and outcome of litigation; ability to effectively manage key executive succession; catastrophic events including, but not necessarily limited to, epidemics, pandemics, tornadoes, hurricanes, earthquakes, tsunamis, acts of terrorism and damage incidental to such events; ongoing changes in our industry; events that damage our reputation; increased expenses for pension and other postretirement plans; and failure of internal controls or corporate governance policies and procedures.*

Analyst and investor contact – Robin Y. Wilkey, 706.596.3264 or 800.235.2667; FAX: 706.324.6330 or [rwilkey@aflac.com](mailto:rwilkey@aflac.com)  
Media contact – Catherine Blades, 706.596.3014; FAX: 706.320.2288 or [cblades@aflac.com](mailto:cblades@aflac.com)

###